

お迎えに暮らそう!

浪江町移住定住ガイドブック
NAMIE TOWN GUIDE BOOK



電車・新幹線

| | | |
|-----|--------------------------|-----|
| 東京駅 | (JR常磐線:特急ひたち) 約3時間 | 浪江駅 |
| 仙台駅 | (JR常磐線:特急ひたち) 約1時間10分 | |

自動車

| | | |
|---------|----------------------------|------|
| 仙台東IC | (仙台東部道路・常磐自動車道) 約1時間10分 | 浪江IC |
| いわき中央IC | (常磐自動車道) 約1時間 | |



「住みたい田舎」**第1位の町**
ベストランキング

「田舎暮らしの本」(宝島社)2024年版 人口1万人未満のまち 総合部門



【発行】

浪江町役場 企画財政課 移住推進係

〒979-1592 福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2

TEL:0240-23-5764

Contents

01 浪江町ってどんなところ？

03 観光名所

05 特産品

07 LIFESTYLE - Interview -

- #01 人とのつながりが最大の魅力。
たくさんの“ワクワク”が生まれる町。
- #02 Uターンで気づく、故郷の魅力。
新天地で築く、新しい仲間。
- #03 ここで起業したい人にも、
ゆっくり過ごしたい人にもおすすめの町。

13 なみえ暮らし Information「住む」

15 なみえ暮らし Information「働く」

17 なみえ暮らし Information「育てる」

19 NAMIE NEWS !

21 なみえ暮らしMAP



浪江町移住定住ガイドブック

浪江町移住定住ガイドブック



DATA
人口:21,542人(2011年3月時点)
居住人口:2,243人(2024年7月時点)
総面積:223.14km²
気温:年間平均 12.7°C (1991~2020年平均値 出展:気象庁)

【浪江町ってどんなところ？】

福島県沿岸部、通称"浜通り"の中央に位置する浪江町。蝶が羽を広げたような、東西に延びた地形で、山・川・海と豊かな自然に恵まれています。冬はほとんど積雪がなく、夏は涼しく過ごしやすい気候です。JR常磐線、常磐自動車道が縦断し、東京や仙台からのアクセスも良好です。



浪江町イメージアップキャラクター
「うけどん」

浪江町生まれのお米の妖精。お餅の体にシャケの帽子、イクラの髪の子。大堀相馬焼のどんぶりに乗って今日も行く。



大漁旗をはためかせ、大海原を進む漁船。日本一の花のまちを目指す農家の人々。水素の地産地消を実現する最先端のテクノロジー。色とりどりのルーツ、色とりどりの夢が渾然一体となった浪江町は、日々新しい挑戦が生まれる場所。新しい出会いを歓迎し、挑戦者をこころよく受け入れる町として発展してきました。さまざまな挑戦で彩られたこのまちで、自分らしい生き方をはじめてみませんか？

新しい風が吹くまち





ラッキー公園inなみえまち

幸せ(福)を運ぶと言われることから、ふくしま応援ポケモンとして活躍中の「ラッキー」をモチーフにした公園。園内にはさまざまなポケモンをデザインした遊具が設置されています。



震災遺構請戸小学校

東日本大震災時、請戸小学校では校舎の2階まで津波が押し寄せました。現在は震災遺構として、校舎や室内の展示を見学することができます。



十日市祭

明治初期から続く、浪江町の秋の風物詩。露店や町民の作品展示など、地域の人々の交流の場として盛大に行われています。

観光名所

五感で楽しむ、なみえの魅力

四季を通じてさまざまな表情を見せる大自然。自慢の産物が味わえる、にぎわいの場所。まずは来て・見て・触れて、なみえの魅力を楽しんで。



あるけあるけ初日詣

元旦、道の駅なみえから請戸海岸までを練り歩き初日の出を拝む、浪江町の恒例行事。シャトルバスの運行や参加者へのプレゼントもあります。



道の駅なみえ

浪江産の新鮮な野菜や海産物が揃う産地直売所。ご当地グルメが楽しめるフードテラス。伝統的工芸品・大堀相馬焼の体験や、地元の銘酒が味わえる酒蔵。「見る」「買う」「味わう」が叶う、なみえの「楽しい」が詰まった道の駅です。



請戸川リバーライン

浪江町を横断する請戸川に沿って、約1.5kmにわたり120本のソメイヨシノが咲き乱れます。「ふくしま遊歩道50選」にも選定された美しい観光名所です。



浪江町 移住定住ガイドブック



なみえの魅力を発信！



浪江女子発組合(通称:JA浪江)

「浪江発の風に乗せて、笑顔が皆様に広がりますように…」浪江から始まった“わ”を日本全国に届けます。人と土地を結ぶ“縁結び”をグループならではのスタンスで活動しています。総合プロデューサーはももいろクローバーZの佐々木彩夏さん。2024年8月から「福島県浪江町ふるさと応援大使」に就任しました。



なみえアベンジャーズ

浪江町の魅力発信と地域イベントを盛り上げるご当地ヒーローチーム。地域の特産品や魅力を基にしたキャラクターを作り出し、町の魅力を全国に発信しています。



磐城壽 (いわきことぶき)

浪江町唯一の酒造、鈴木酒造店の代表銘柄。祝い酒のブランドとして、長く町民に愛され続けています。



しらす

浪江の海の特産品である「しらす」。豊かな香りと、しっとりふわふわな食感が魅力です。



大堀相馬焼

江戸元禄時代に生まれた、町を代表する伝統的工芸品。味わい深い「青ひび」と「走り駒」、熱いものを入れても持つことができる「二重焼」が特長です。



特産品

進化をつづける、なみえの名物

ご当地グルメに、伝統の銘品。新たな挑戦によって生み出された商品も次々と仲間入り。なみえ自慢の逸品に会いに行こう。

「おたけのふるまひ」

浪江町移住定住ガイドブック



NAMIE WATER

町内の取水場で地下からみ上げた、なみえのおいしい水です。国際的な品質評価機関である「モンドセレクション」にて『金賞』を受賞しました。

浜の輝 (はまのかがやき) / 福島タルタル

大玉で甘みが強い浪江産のブランドたまねぎ、浜の輝。その豊かな風味を活かしたタルタルソースも人気です。



トルコギキョウ

浪江を「花のまち」として元気になりたい!と栽培が始まったトルコギキョウ。東京2020オリンピック・パラリンピックのビクトリーブーケに採用されるなど、高い品質が評価されています。



namiro

浪江生まれの草木染めで作られたスカーフやハンカチ。普段使いにも贈り物にもオススメです。



なみえ焼そば

極太の中華麺にもやしと豚肉のみのシンプルな具材、濃厚ソースが特徴的なみえ焼そば。半世紀前から地元で愛され続けるソウルフードです。



かぼちゃ饅頭

ふっくらもちもちの皮にかぼちゃの餡がぎゅっと詰まった、昔ながらの名物お菓子。町のイベントの際には出店で販売されています。



なみえの空

浪江町の突き抜けるような青い空をイメージした、彩り鮮やかなパフェ。道の駅なみえのフードコート「ふくしまフルーツラボ」で味わえます。



浪江町移住定住ガイドブック

「おたけのふるまひ」

LIFESTYLE

Interview

01



高橋 大就さん
Takahashi Daiju

(取材：2021年)

人とのつながりが最大の魅力。 たくさんの“ワクワク”が生まれる町。



Profile

高橋 大就さん

埼玉県出身。外務省勤務、コンサルティング業を経て、東日本大震災を機に「東の食の会」を発足。東北の食産業の支援に携わる傍ら、2020年に福島県浜通り地区のまちづくりと課題解決に取り組む「NoMAラボ」を設立。2021年4月に東京から浪江町へ移住。

「挑戦」できる場所との出会い

東日本大震災以来、東北の食産業を支援する「東の食の会」で、10年以上活動を行なってきた。そんな中で、福島県の避難指示がかかった地域にはあまり関わることができず、バリケードで遮られた町を見ながら、自分はそれに対して何もできていないという忸怩たる思いがありました。

そこで食産業に限らず、浜通り地域を拠点に何らかの形で地域に関わっていきたくて思い、まちづくりと課題解決のビジネスづくりに取り組む「NoMAラボ」を立ち上げました。浪江町を住まいに選んだきっかけは、まちづくりに携わる方が開催したフィールドワーク

に参加したこと。そこで出会った浪江町の皆さんは非常にポジティブで、前向きにチャレンジをしている姿にワクワクしました。自分も当事者としてまちづくりに参加したいと思い、移住を決めました。

つながる、生み出す。浪江での仕事

「NoMAラボ」では福島県浜通り地域を中心に、住民・自治体・企業が一体となったまちづくりと課題解決ビジネスづくりに取り組んでいます。

まちづくりというのは、外から来た人が全く新しいものを作るのではなく、まずはこの町に元からあった歴史や伝統、記憶をつないで、その上に新しいものを築いていくべきだと考えています。現在計画しているのはアートのプロジェクト。浪江町の昔の風景や、まちの人たちが残したいと思う景色を、町なかの塀や建物の外壁にアートとして描き、形に残していきま。いろいろな世代の人が参加することで、過去と未来がつながる。そんなまちづくりを目指しています。

一方で、東北地方の食産業を支援する「東の

食の会」でも、商品開発やブランドのプロデュース、生産者への支援、海外への販路づくりなどの取り組みが続いています。浪江町では「磐城壽」でおなじみの鈴木酒造さんと、酒粕を使ったお菓子「純粕美珠（じゅんぱくびーず）」の商品開発を行いました。

これからも「まちづくり」と「食」両方の側面から、地域の皆さんと一緒に新しいものを生み出していきたいです。

「人」こそ最大の魅力

長年暮らした東京から浪江町に移り、環境こそ大きく変わりましたが、結局大事なのは暮らしの中でポジティブな人間関係をどれだけ築けるかということだと感じています。

大都市では何百万という人が暮らしていても、その中で自分と関わりのある人はほんの一部。それ以外の人とは関わりを持つこともないけれど、大渋滞や人混みで互いにイライラしたり、大都市だからこそその負の側面もあるわけです。

対して浪江町は約7000人と、まだまだ少ない居住人口ですが、関わる人がポジティブで

前向きでオープンな方ばかり。とにかくチャレンジ精神が旺盛で、まちづくりのアイデアを出した時も、「それいいね!」「どんどんやろうよ!」と、外から来た人間の意見も大事にしてくれます。

生活環境も快適で、インフラも買い物環境も揃っているし、車さえ運転できればなんの不自由もありません。

たとえ小さなコミュニティでも、ポジティブなつながりが多く築ける事こそ最大の魅力ですし、それがそのまま生活の幸福度にもつながっていると思います。



LIFESTYLE

Interview

02



及川 裕喜さん
Oikawa Hiroki

及川 里美さん
Oikawa Satomi

(取材：2021年)

Uターンで気づく、故郷の魅力。 新天地で築く、新しい仲間。

故郷への思いを持って浪江町へ



Profile
及川 裕喜さん
里美さん

岩手県陸前高田市出身の裕喜さんと、浪江町出身の里美さん。結婚後、陸前高田市で暮らしたのち、2019年に里美さんが単身Uターン、浪江町役場の広報を務める。2020年に裕喜さんも浪江町に移住、映像制作の仕事に携わる。

里美さん 結婚を機に主人の故郷である陸前高田市に住み、温泉宿の広報を務めていました。陸前高田市では若者たちが積極的に活動していて、震災後も前向きに頑張っている姿を見ているうちに、自分も故郷である浪江町のために何かをしたいと考えるようになりました。そこで単身Uターンし、まずは一年間の予定で浪江町役場の広報として働きはじめました。

裕喜さん もうすぐ一年が経つという頃、「もっと浪江町のために働きたい」という妻の言葉で、私も浪江町に移り、近くで応援することになりました。はじめは浪江町のことをよく知らなかったのですが、報道で見ていた原子力災害のイメ

ージが先行して少し不安がありました。しかし実際は自分たちが生活しているエリアは他の土地と放射線量も変わらないですし、安心して暮らしています。

地域一丸となって町を盛り上げる

裕喜さん せっかく新しい場所に行くのだから新しい仕事を始めてみたいと思い、長年務めた作業療法士から、元々興味があった映像制作業へと転身しました。人づてに仕事の幅が広がり、現在は知り合った農家の方や観光関係の企業の方々と一緒に、浪江町をはじめ福島、東北の魅力を発信しています。ゆくゆくは新しい魅力づくりとして、浜通り地域をめぐる観光ツアーを考えたり、地域の方々と一緒に頑張って盛り上げていきたいです。

里美さん 私が務めている役場の広報では、まちの魅力や身近な情報を紹介する動画番組「なみえチャンネル」や、SNSでこまめな情報発信を行っています。一度町を離れたことで、今まで当たり前だと思っていたことが実は浪江特有の文化だったことに気がきました。まちなかを馬が走っている野馬追の風景が、実はこの地域でしか見られないものだったり、自分が普段使っている言葉が実は浪江の方言だったり。そういうものが町の文化であり魅力なんですよ。浪江町の今を発信し続けながら、今後は町の垣根を超えた広範囲でのイメージアップにも挑戦していきたいです。

数え切れない魅力がある

裕喜さん 浪江町の良いところは沢山ありますが、あえて挙げるとしたらこの3つです。ひとつは気候。夏涼しく冬暖かいので、一年を通してとても過ごしやすいです。それから食べ物が美味しいこと。なみえ焼そば、しらすなどの特産品はもちろん、町内の飲食店の料理もとても美味しいです。浪江の漁港で獲れた海産物は道の駅やスーパーに並ぶので、日常で新鮮な海



の幸が味わえるのも嬉しいですね。そしてなにより人ですね。みんなで集まろうというコミュニティづくりを積極的に行なっているのが、移住者をひとりぼっちにせず、すぐに町の一員として仲良くなれる環境があります。

里美さん 今までいろいろな地域に移り住みましたが、どの町にもその土地特有の「空気感」があると思うんです。浪江町は、空気がとても清らかで澄んでいると感じます。生まれ故郷に戻ってきた安心感もありますが、周りの人がみんな前向きで良い人だというのも、Uターンして改めて実感しました。チャレンジ精神旺盛な人が多くて、ワクワクする町だなと思います。



浪江町移住定住ガイドブック

浪江町移住定住ガイドブック

浪江町移住定住ガイドブック

浪江町移住定住ガイドブック

LIFESTYLE

Interview

03

葛西 優香さん
Kasai Yuka



(取材:2022年)

ここで起業したい人にも、 ゆっくり過ごしたい人にもおすすめの町。



Profile

葛西 優香さん

大阪府出身。2021年10月に東京から夫婦で浪江町に移住。現在は「東日本大震災・原子力災害伝承館」の常任研究員、東京大学大学院修士課程、防災士、(株)いのちとぶんか社の取締役など、さまざまな肩書で防災・まちづくりに奮闘中。

浪江から防災の大切さを伝えたい

「移住のきっかけは、2015年に(社)まちづくりなみえ(P14参照)の菅野孝明さんに東京で出会ったことです。

私は大阪で阪神大震災、東京で東日本大震災に遭遇。以後、命を守るためにもっと防災の大切さを伝えていかなければ、と勝手に使命感にも似た気持ちになって。それで転職して防災に関わる仕事をしていときに菅野さんと出会い、意気投合。避難指示が一部解除された2017年から毎年浪江に通い思ったんです。一度人口がゼロになった浪江からなら、本当の意味での防災の大切さを伝えられるかも。

とは言っても、ちゃんと理論立てて防災につ

いて語れなければ説得力がない。それで2020年に大学院に入り直し、防災エリママネジメントについて学んでいるときに研究室の先生が「伝承館で研究員を募集しているよ」と教えてくれて。これが縁で2022年の春から伝承館で働くことになり、太鼓奏者の主人も伝統芸能が残る浪江に入り、「今はリモートがあるから住む場所はどこでも大丈夫!」と快諾。夫婦揃って移住を決めました。これからは浪江や双葉郡の移り変わりを住民・研究員として見守っていききたいです。

一年暮らしてみて「最高です!」

原発に近いと放射線量を心配する人がいますが、安全はきちんと管理されているので私は気にしません。避難指示が解除された地域は普通に生活できるまちなになっていると思います。

それから区長さんはじめ、皆さんいい人ばかりで。近所は古くからいる人、移住してきた人、通いで来ている人と立場はさまざまですが、何かあったときの連絡用に自分たちの名簿を作ったんです。そして今度は顔合わせを、LINEグループを、と話が盛り上がり、程よい距離間の良いコミュニティが出来つつあります。先日は神社に奉納する神楽の練習に夫婦で参加したい、と申し出たら太鼓の節などを快く教えてくださって。日頃から地域の伝統芸能を残すお手伝いが出来れば、と思っていたので、よそ者ではなく、住民として受け入れてもらえて嬉しかったです。一年暮らしてみて?安易な言葉だけで最高!

頼りになる「まちづくりなみえ」

移住者支援で良かったのは、お試し移住の宿



浪江町移住者支援ガイドブック



泊施設とレンタカー。どちらもトータル30日間なので私は15日ずつ2回に分けて利用。自家用車を東京から持って来るのは大変なので、レンタカーのサービスは大助かりでした。あと菅野さんがいる「まちづくりなみえ」はお試し移住から住宅探しまで、あらゆる面で頼りになる存在。今でもお世話になっています。

浪江は今、何かと活気があるので起業するもよし、新しいことにチャレンジするもよし。反対に人生を見つめ直し、ゆっくり過ごしたい人にもおすすめの場所です。せわしい東京で長年暮らしてきた私たち夫婦にとっては人間に戻れるというか、五感が解放されるというか。空も星もめちゃくちゃ綺麗だし、たまに東京に行くとき早く浪江に帰りたくなる。ここはそんなまぶつくりしますよ。



Pick up!

【浪江町内の不動産会社】

住まい探しの際には、まちの不動産会社にご相談ください。

| | | |
|--------------|------------------|------------------|
| 株式会社さくら不動産 | 浪江町大字権現堂字本城12-1 | TEL:0240-35-4527 |
| 株式会社ニーズ 浪江支店 | 浪江町大字幾世橋字六反田4-1 | TEL:0240-35-5833 |
| 株式会社双葉不動産 本店 | 浪江町大字権現堂字上続町18-2 | TEL:0240-35-2950 |

【空き家バンク情報】

浪江町では町内の空き家・空き地バンクを開設しています。家や土地を売りたい・借りたい方への物件情報をホームページへ掲載しているほか、役場の住宅水道課窓口でもご案内しています。

●浪江町ホームページ/空き家・空き地バンク登録物件一覧

<https://www.town.namie.fukushima.jp/soshiki/23/25795.html>

【お問い合わせ】

浪江町役場 住宅水道課 TEL:0240-34-0232



移住・定住相談窓口

移住について分からないことや不安なことがあれば、移住定住相談窓口までご相談下さい。「まずは一度話を聞いてみたい」「現地を案内してほしい」「住まいや暮らしの情報を知りたい」など、さまざまなご要望にお応えします。

【お問い合わせ】

一般社団法人まちづくりなみえ

浪江町大字幾世橋字大添52-1

TEL:0240-23-7530

受付時間:9:00~18:00 定休日:水・日・祝日



新しい暮らしに欠かせないのが、住まいの情報。

お試し移住や空き家情報など、細やかなサポートでなみえでの新生活を後押しします。



●緑に囲まれたたくろぎの空間

福島いこいの村なみえは、浪江町の公共の宿泊施設です。日帰り入浴ができる大浴場やサウナ、カラオケルームなどアクティビティも充実。客室は和室とコテージタイプがあり、屋外でバーベキューも楽しめます。

【宿泊のお問い合わせ】 福島いこいの村なみえ
福島県双葉郡浪江町大字高瀬字丈六10
TEL:0240-34-6161



●なみえの暮らしを肌で感じる"お試し移住"

移住を考えている方には、お試し移住の長期滞在もおすすめ。実際に住んでみると分からない、なみえの空気、食べ物や言葉、文化などを肌で感じることができます。

- お試し移住 可能期間: 1回あたり30日まで/年度内に2回まで
- 利用料:1回あたり定額2万円

【お試し移住のお問い合わせ】 一般社団法人まちづくりなみえ
浪江町大字幾世橋字大添52-1
TEL:0240-23-7530



浪江町 移住定住ガイドブック

浪江町 移住定住ガイドブック

Pick up!

【日本一の花のまちを目指す「なみえフラワープロジェクト」】

浪江町では、花の栽培を通してまちを元気にする取り組みが進んでいます。切り花栽培で復興を！と栽培が始められたトルコギキョウは、市場でも最高品質の評価を受け、「浪江町ブランド」としてさらなる飛躍が期待されます。就農支援制度や仲間との情報交換など、新規就農者へのサポートも充実しています。



【なみえの海の玄関口、請戸漁港が復活】

東日本大震災の津波で大きな被害を受けた請戸漁港。震災から約9年の歳月を経て、新設された荷捌き施設にふたたび競りの声が響きはじめました。加工施設では、干しらす、ちりめんじゃこなどの出荷もはじまり、浪江産「海の幸」をさまざまな形で味わえるようになりました。



【浪江町地域おこし協力隊】

地域おこし協力隊とは、3大都市圏をはじめとする都市地域等から、人口減少や高齢化が著しい地方に移住し、地域を盛り上げる活動を行いながら、その地域への定住・定着を図ることを目的とした、総務省が推進する取り組みです。浪江町ではこの制度を活用して、地域おこし協力隊を募集しています。※時期により募集がない場合もあります。



▶ 隊員の活動状況について

浪江町地域おこし協力隊



なみえには、新しい風を迎え入れる環境があります。色とりどりのルーツを持った仲間たちと一緒に、暮らしも仕事もカラフルに。



農業

米、エゴマ、タマネギなどの栽培に加え、新たに始まった花卉栽培の推進に力を入れています。6次化商品の開発にも積極的に取り組み、浪江町の新たな名物が次々と生まれています。



漁業

古くから漁業が盛んであった浪江町。町で唯一の漁港、請戸漁港で獲れる新鮮な海産物は「請戸もの」と呼ばれ、地域の食文化を支えるだけでなく、全国の市場で高い評価を受けています。



まちづくり

浪江町では、「一般社団法人まちづくりなみえ」をはじめとした、まちづくり企業・団体が活躍中です。人と人がつながる場所を築き、町内外へ向けて浪江町の「今」を発信することで、地域コミュニティの発展を目指します。



テクノロジー・研究

福島水素エネルギー研究フィールド、福島ロボットテストフィールドといった研究拠点をはじめ、ロボット、エネルギー、廃炉、農林水産等の分野で関連企業を誘致するなど、最新鋭のテクノロジーに関わる雇用創出への取り組みが進んでいます。



Pick up!

【放課後なみえ子どもクラブ】

なみえ創成小・中学校に併設された「なみえ創成クラブハウス」では、「放課後なみえ子どもクラブ」を開設しています。地域の方々による学習指導や本の読み聞かせ、外での遊具遊びなど、放課後の子どもたちの居場所をつくることで、働くお母さん、お父さんをサポートします。



【浪江町地域スポーツセンター】

各種スポーツなどを楽しむことができるアリーナやトレーニングルームなど、体を動かす健康づくりとともに、地域の人々のふれあいの場にもなっています。



※トレーニングルーム以外のご利用の際は事前予約が必要となります。

【お問い合わせ】

浪江町地域スポーツセンター内事務所
住所：浪江町大字権現堂字下馬洗田5-2
TEL：0240-34-3941

【いわき・双葉の子育て応援コミュニティ「cotohana」】

「ここで子育てしてよかった」という声が聞こえるような地域を目指し、双葉郡で子育てするママたちが活動しています。サロンや遊び場の開催のほか、双葉郡の子育てに関する情報を発信しています。

●いわき・双葉郡の子育て応援情報サイト | cotohana
<https://cotohana.net/>



子どもがのびのび育つ教育環境。地域ぐるみの交流。
まちが一体となって、ふるさと・なみえの未来を創る子どもたちを育みます。



●未来の創り手を育む、なみえの学び舎

JR浪江駅から東へ約2km、広大な人工芝グラウンドを囲んで、「なみえ創成小学校・中学校」、認定こども園「浪江にじいろこども園」が並んでいます。同じ敷地内で保・幼・小・中が交流し、教員や地域住民が子どもに分け隔てなく寄り添う浪江町ならではの教育で、未来を創る子どもたちを育てます。



【浪江町立なみえ創成小学校・中学校】

【お問い合わせ】

浪江町立なみえ創成小学校 TEL：0240-23-5335
浪江町立なみえ創成中学校 TEL：0240-23-5336
住所：浪江町大字幾世橋字来福寺西73(同校舎内)

【浪江町立浪江にじいろこども園】

【お問い合わせ】 TEL：0240-25-8619
住所：浪江町大字幾世橋字来福寺西39



浪江町 移住定住ガイドブック

浪江町 移住定住ガイドブック

NAMIE NEWS!

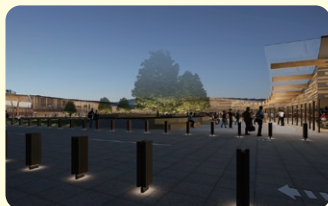


浪江駅周辺グランドデザイン基本計画

町が令和3年3月に策定した「浪江駅周辺整備計画」では、浪江駅周辺のにぎわいをつくり、その効果を中心市街地全体に波及させ、町の活性化を図ることを目的とし、事業区域や整備する建物などを定めました。

この「浪江駅周辺整備計画」に基づき、建築家の隈研吾さん、東京芸術大学の伊東順二さんらの協力のもと、建物や街並みのデザインを定めた「浪江駅周辺グランドデザイン基本計画」の住民説明会を令和4年6月に開催しました。

令和8年度末の事業完了を目指して取り組んでいます。



ふれあいセンターなみえ

〔所在地〕浪江町大字権現堂字矢沢町地内 〔駐車場台数〕95台

町民の皆さんが交流できる場として「ふれあいセンターなみえ」がオープン。多様な世代の町民が活用できる4つの施設を複合した、町の新たなシンボルです。



●ふれあい福祉センター
充実した福祉サービスを提供！
【お問い合わせ】TEL:0240-23-5314



●ふれあい交流センター
サークルや団体活動の拠点に！図書室も完備！
【お問い合わせ】TEL:0240-23-5601



●ふれあいげんきパーク
おもいっきりカラダを動かそう！
【お問い合わせ】TEL:0240-23-5233



●ふれあいグラウンド
野球やサッカーなど幅広く活用！
【お問い合わせ】TEL:0240-34-3941

●ガソリンスタンド

| | |
|-----------------------|------------------------------------|
| セルフ双葉中央SS (ENEOS) 株叶屋 | 浪江町大字幾世橋字六反田38 Tel.0240-34-2161 |
| 出光・昭和シェル石油浪江SS 株渡辺商店 | 浪江町権現堂字新町20-13 Tel.0240-35-3116 |
| 浪江SS(コスモ石油) 株叶屋 | 浪江町大字権現堂字新町80 Tel.0240-34-6111 |
| セルフなみえSS 株叶屋 | 浪江町大字川添字西47-1 Tel.0240-24-0170 |

●教育・保育施設

| | |
|--------------|---|
| 浪江にじいろこども園 | 浪江町大字幾世橋字来福寺西39 Tel.0240-25-8619 |
| なみえ創成小学校・中学校 | 浪江町大字幾世橋字来福寺西73 (小学校) Tel.0240-23-5335 (中学校) Tel.0240-23-5336 |

●理美容室

| | |
|-------------|--|
| ビューティーサロン中里 | 浪江町大字権現堂字本城16-16 Tel.090-7662-0592 ※月曜のみ営業 |
| ふたば美容室 | 浪江町大字権現堂字新町45-6 Tel.0240-35-5035 ※予約制 |
| とこやさんSATO | 浪江町大字川添字野45-2 Tel.080-6010-4574 |
| Smile Lamp | 浪江町大字権現堂字鳥喰1-5 Tel.0240-23-5286 |
| nen. | 浪江町大字権現堂字新町68-2 Tel.080-8218-8163 |

●その他の施設

| | |
|-------------------------|--------------------------------------|
| 田河輪業商会 | 浪江町大字権現堂字本城41 Tel.090-1809-7969 |
| 移住・定住相談窓口 (一社) まちづくりなみえ | 浪江町大字幾世橋字大添52-1 Tel.0240-23-7530 |
| 浪江町地域スポーツセンター | 浪江町大字権現堂字下馬洗田5-2 Tel.0240-34-3941 |
| ふれあいセンター なみえ | 浪江町大字権現堂字矢沢町地内 (詳細は、P19参照) |



浪江町役場

浪江診療所

●不動産

| | |
|----------|--------------------------------------|
| 株ニーズ浪江支店 | 浪江町大字幾世橋字六反田4-1 Tel.0240-35-5833 |
| 株さくら不動産 | 浪江町大字権現堂字本城12-1 Tel.0240-35-4527 |
| 株双葉不動産 | 浪江町大字権現堂字上統町18-2 Tel.0240-35-2950 |

●医療機関

| | |
|-------------|-------------------------------------|
| 浪江診療所 | 浪江町大字幾世橋字六反田7-2 Tel.0240-23-6173 |
| 豊嶋歯科医院 | 浪江町大字権現堂字南深町8-2 Tel.0240-23-5633 |
| 山村デンタルクリニック | 浪江町加倉字下加倉99-3 Tel.0240-23-4108 |
| なみえ調剤薬局 | 浪江町大字幾世橋字六反田7-6 Tel.0240-23-7092 |

●宿泊

| | |
|-------------|------------------------------------|
| ホテル双葉の杜 | 浪江町大字幾世橋字田中前8 Tel.0240-23-7099 |
| ホテルプレジールなみえ | 浪江町大字高瀬字桜木12 Tel.0240-23-5920 |
| ザ・ナミエテラス | 浪江町大字高瀬字桜木32-3 Tel.0240-23-4431 |
| 福島いこの村なみえ | 浪江町大字高瀬字丈六10 Tel.0240-34-6161 |
| 新妻荘 | 浪江町川添字野39-3 Tel.0240-34-1650 |

なみえ暮らしMAP

自然豊かな里山と、浪江駅を中心とした便利なまちなか。
いろいろなものがバランス良く共存する浪江町に暮らしてみませんか？



イオン浪江店

●買い物施設

| | |
|-----------------|-------------------------------------|
| ローソン浪江町役場前店 | 浪江町大字幾世橋字芋頭4-1 Tel.0240-35-4110 |
| セブンイレブン浪江権現堂店 | 浪江町大字権現堂字新町40-1 Tel.0240-23-5508 |
| ファミリーマート浪江きらめき店 | 浪江町大字高瀬字桜木38-1 Tel.0240-24-0316 |
| イオン浪江店 | 浪江町大字幾世橋字大添60-1 Tel.0240-23-6885 |
| 道の駅なみえ | 浪江町大字幾世橋字知命寺60 Tel.0240-23-7121 |
| 無印良品 (道の駅なみえ内) | 浪江町大字幾世橋字知命寺60 Tel.0240-23-7414 |
| ローソン浪江下加倉店 | 浪江町加倉字下加倉108-2 Tel.0240-35-1112 |

●金融

| | |
|--------------|--------------------------------------|
| 東邦銀行 | 浪江町大字幾世橋字芋頭27-1 Tel.0240-34-2166 |
| あぶくま信用金庫浪江支店 | 浪江町大字権現堂字新町33 Tel.0240-35-2171 |
| 浪江郵便局 | 浪江町大字権現堂字南深町41-1 Tel.0240-35-2030 |
| JA福島さくら浪江支店 | 浪江町大字権現堂字下統町18-3 Tel.0240-34-2121 |
| 相双五城信用組合浪江支店 | 浪江町大字権現堂字下統町28-1 Tel.0240-34-2411 |



浪江消防署



常磐線

浪江町移住定住ガイドブック

浪江町移住定住ガイドブック